

プレスリリース [2024 年 11 月 14 日]

(計 4 枚)

まちだDサミット ～認知症とともに生きるまちづくりの“いま、ここ”～を開催します！

市では、市民とともに「認知症とともに生きるまち」を考えるイベントとして、「まちだDサミット」を 2018 年度から開催しています。

2024 年度は、認知症である「私」、その「家族」、そして「ともに生きるまち」の一員という 3 つの視点から、「認知症とともに生きるまち・町田」の今を捉えます。

イベントでは、認知症介護研究・研修東京センター副センター長（兼）研究部長の永田久美子氏をお招きし、「認知症とともに生きるまち」について講演いただきます。また、市内に暮らす認知症の方やその家族が登壇し生の声を発信したり、参加・体験いただけるコンテンツを用意するなど、イベントを通して、「認知症とともに生きるまち」を身近に感じていただけます。

■開催日時：2025 年 2 月 1 日（土）午前 10 時～午後 5 時 30 分

■会場：桜美林大学東京ひなたやまキャンパス（本町田 2600-4）

※公共交通機関でお越しください。

■対象：市内在住・在勤・在学の方

■内容

午前 の部	午前 10 時～ 正午	基調講演「認知症ともにアクション」 認知症介護研究・研修東京センター 副センター長（兼）研究部長 永田 久美子 氏	
		認知症の方によるクロストーク	
午後 の部	午後 1 時～ 午後 2 時	トークセッション 認知症である「私」の視点	・映像コンテンツ 「町田で生きる私の暮らし」 ・認知症 VR 体験 ・D カフェ体験 ほか
	午後 2 時 15 分～ 午後 3 時 15 分	トークセッション 認知症の人の家族の視点	
	午後 3 時 30 分～ 午後 4 時 30 分	トークセッション 「ともに生きるまち」の一員 としての視点	

■申込方法（午前の部のみ予約制）

2024年11月20日（水）正午～2025年1月20日（月）に町田市イベントダイヤル（TEL042 - 724 - 5656）またはイベシスコード 241120A へ



■定員（午前の部のみ）：235人（申し込み順）

■主催：町田市

■協力：桜美林大学

【「まちだDサミット」について】

「まちだDサミット」は、様々な分野の方が一堂に会し、「16のまちだアイ・ステートメント」を念頭に、対話を通して「認知症とともに生きるまちづくり」を考えるイベントです。これまでの「まちだDサミット」では、認知症に関するまちづくりの事例紹介、認知症当事者とこれからの地域のあり方についての議論、複数の認知症当事者が語り合うトークセッションなどを行いました。

※「16のまちだアイ・ステートメント」：“認知症とともに生きるまち”のあるべき姿を「私＝アイ」から始まる16の文章で示した指標です。2016年度に認知症当事者に加え、家族、医療福祉関係者、行政、民間企業、NPO、研究者等の話し合いによって作成されました。

■ 本件に関するお問い合わせ先

いきいき生活部高齢者支援課 課長 早出 TEL 042 - 724 - 2140

まちだDサミット

認知症 とともに生きるまちづくりの

いまここ

認知症の人も
家族も街の人も
みんなで集まって
考えましょう

認知症のことを知る

参加者同士で話し合う

暮らしのヒントを得る

地域の中でやってみる

2025年

2.1土

10:00-17:30
(開場 9:30)

桜美林大学東京ひなたやまキャンパス

〒194-0032 東京都町田市本町田 2600-4

※公共交通機関にてお越しください

入場
無料

午前の部 /

要申込

(定員 235名 / 先着順)

午後の部 /

申込不要

午前の部

10:00

・基調講演

「認知症とともにアクション」

認知症介護研究・研修東京センター 副センター長 兼 研究部長

12:00

・認知症の方によるクロストーク

永田久美子氏



【PROFILE】

千葉大学 大学院看護学
研究科修了
厚生省、経産省等の研究事
業の委員。NHK 厚生文化事
業団「認知症とともに生き
る町大賞」選考委員長ほか、
地域に寄り添った活動を
続けている。

午後の部

13:00

・3つの視点のトークセッション

● 認知症である「私」の視点 ● 認知症の人の家族の視点 ● 「ともに生きるまち」の一員としての視点

17:30

・映像コンテンツ “町田で生きる私の暮らし”



その他体験型ブース

認知症 VR 体験

ほか

※当日のイベント内容は変更となる場合がございます

午前の部申込方法

電話または右の二次元コードからお申込みください

町田市イベシス申込み

イベントダイヤル：042-724-5656

241120A

(7:00-19:00/年中無休) 申込期間：2024年11月20日(水)12:00～2025年1月20日(月)

お問合せ：一般社団法人Dフレンズ町田(受託事業者) 042-732-3451 (平日 10:00～16:00)

主催：町田市 協力：桜美林大学



まちだ Dサミットとは？ 認知症とともに生きるまちづくりを実践する人、これから関わる人、そして認知症の人や家族などが一堂に会し、まちづくりについて対話し、考える場です。

コンセプト



町田市内には、認知症と診断された後も、公的なサービスだけでなく、地域の支援や自分なりの工夫、家族の支え、地域の活動への参加などを通して、その人らしい生活を続けている人がいます。本イベントでは、認知症の方々の暮らしから、「認知症とともに生きるまち・町田」の今を捉え、認知症である「私」だけでなく、これから認知症になり得る「私」がまちの一員として出来ることを考え、地域で実践するきっかけとなることを目指していきます。

タイムスケジュール

午前の部 10:00 12:00	基調講演・クロストーク				
休憩・移動 12:00-13:00					
午後の部 13:00 17:30	[講話] 認知症である「私」の視点	[映像] 町田で生きる私の暮らし	[体験] Dカフェ体験	[体験] 認知症VR体験ほか	
	13:00 - 14:00				
	休憩・移動 15分				
	[講話] 認知症の人の家族の視点	[映像] 町田で生きる私の暮らし	[体験] Dカフェ体験		
	14:15 - 15:15				
	休憩・移動 15分				
[講話] 「ともに生きるまち」の一員としての視点	[映像] 町田で生きる私の暮らし	[体験] Dカフェ体験			
15:30 - 16:30					
休憩・移動 15分					
クロージング・閉会					

イベント概要

● 基調講演 + クロストーク

永田久美子氏にご登壇いただき「認知症とともに生きる」をテーマに基調講演をしていただきます。講演後は、永田氏と町田市で暮らしている認知症の人とのクロストークを行います。

● トークセッション（講話）

市内で暮らす認知症の人、家族、地域の人にご登壇いただき、生活の工夫や周囲の人への思い、望む暮らしのあり方などをお話いただきます。また、グループワークなどを通して、皆さんとともに自分なりに地域でできることを考えます。

● 映像

認知症と診断された後の暮らしの場は、自宅であったり施設であったりと人それぞれです。ここでは、地域や専門職との関わりの中でできることを工夫しながら市内で暮らしている人の映像を通して、皆さんと地域でできることについて考えます。

● 体験

認知症VR体験、Dカフェ体験のほか認知症の人の思いや地域の活動など、実際に体験できるブースです。体験を通して、「認知症とともに生きる」ということをジブンゴトとして感じていただき、認知症の人への接し方や地域で自分なりにできることを考えます。

会場アクセス

- JR横浜線・小田急小田原線「町田」駅より路線バス(神奈川中央交通)にて約20分/「山崎団地センター」バス停より徒歩約3分
- 町15・町24系統「山崎団地行」町田バスセンター5番のりば
- 町13系統「山崎団地センター行」町田バスセンター4番のりば

広域案内図



詳細案内図



▲バス系統一覧
神奈川中央交通